

## 当院のペインクリニック外来を受診される患者様へ

当院におけるペインクリニック外来では、神経ブロックにリハビリテーション療法や薬物療法を併用して痛みの治療を行います。

### 神経ブロックについて

神経ブロックは痛みの部位またはその痛みの原因となっている神経もしくはその周辺に、局所麻酔薬（麻薬ではありません）を、注射器と針を用いて注射し痛みをとる治療法です。ある程度時間が経てば元に戻る薬であり治療法です。

注射は痛いのではないかとと思われる方も多いと思いますが、細い針を用いて丁寧に行いますので、大抵は予防接種や筋肉注射などと同程度の痛みです。

神経ブロックの欠点は、針で注射することによる出血と感染です。

**※以下の項目に当てはまる方は、ブロックを行うことはできません。**

- ①ワーファリンなどの出血を止めにくくする薬を服用している方
- ②出血傾向のある方
- ③糖尿病や高血圧がきちんと治療されていない方
- ④当日透析を予定されている方
- ⑤発熱などで感染が疑われる方

### 当院で行っている神経ブロック療法

神経ブロックは、ブロックされる神経とその場所によって種類が異なります。

ブロックする神経には、体性神経（運動神経・知覚神経）ブロック、交感神経ブロックがあります。

#### ・体性神経ブロック

痛みの原因となっている神経に直性行うブロックで、ブロック時放散痛が得られたことを確認してから局所麻酔薬を注入します。直接痛みをとることを目的とします。

#### ・交感神経ブロック

直接痛みを取る訳ではありませんが、痛む部分の血流を良くすることによって痛みを和らげます。

**※当院では、以下の治療をよく行っています。**

- 1.硬膜外ブロック（椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症 等）
- 2.肋間神経ブロック（肋間神経痛 等）
- 3.肩甲上神経ブロック（五十肩 等）
- 4.三叉神経ブロック（顔の痛み 等）
- 5.後頭神経ブロック（緊張性頭痛・肩こり 等）
- 6.トリガーポイントブロック（圧痛部へのブロック）

上記の内容をご理解、ご了承頂いた上でブロック治療を行います。

もしご不明な点などがございましたら、当職員にご相談なさってください。